

第1回

徳之島で幸せに生き
しあわせに終末期を迎えるには

入場
無料

日本メディカル ヴィレッジ学会 生涯活躍のまち 共催シンポジウム in ISEN

伊仙町では年代、性別、障がいの有無を問わず、誰もが住み慣れたまちで
最期まで自立して生活できる「生涯活躍のまちづくり」を目指しています。

同時に、がんなどの病を抱えた患者さんやご家族が、最期まで安心して暮らすことのできる場所づくりも目指しており、
患者・家族を含めたIターン、Uターン者の受け入れも視野に入れた「メディカルヴィレッジ」構想も立ち上がっています。

人生100年時代を迎え、働き方の改革、住まいの在り方、学びの在り方について一緒に考えませんか？

日程

11月10日 2018年 土

時間 13:30~16:45

場所 徳之島交流ひろば ほーらい館

定員 300人

座長

● 三菱総合研究所 主席研究員 松田 智生

パネラー

- (株) studio-L 代表 山崎 亮
- 順天堂大学医学部 病理・腫瘍学 樋野 興夫 Dr.
- 南日本ヘルスリサーチラボ代表 森田 洋之 Dr.
- 建築家 山下 保博
- 伊仙町長 大久保 明

主催 伊仙町 / 日本メディカルヴィレッジ学会

後援 徳之島の将来の医療・福祉を考える会

参加をご希望の方は裏面のFAXもしくは電話で申し込みください。お問い合わせもお気軽にどうぞ。

参加・お問合せ

伊仙町役場保健福祉課

TEL.0997-86-3111(代表)
hokenhukusi04@town.isen.kagoshima.jp

シンポジウム 参加申込書

日本メディカルヴィレッジ学会・
生涯活躍のまち 共催シンポジウム

2018年11月10日(土) 13:30~16:45

タイムテーブル

13:30 ~	開会あいさつ 大会会長 伊仙町長 大久保 明
13:30 ~	第1部 ~ 終末期医療と離島医療 ~
	基調講演①「夕張でその時何が起こり、まちがどう変わったか」~自分たちでまちをつくる暮らし方~
14:00 ~	基調講演②「がん患者と共に、その心のケアと哲学」~メディカルヴィレッジは徳之島だった~
14:40 ~	離島医療からの活動報告「徳之島の現状」~徳之島で幸せに終末期を迎えるには~
15:00 ~ 15:10	休憩
15:10 ~	第2部 ~ 生涯活躍のまちづくり ~ パネルディスカッション「離島から始まる新しい住まい方・働き方・暮らし方」
16:45 ~	閉会あいさつ

第1部 ~ 終末期医療と離島医療 ~

基調講演① 南日本ヘルスリサーチラボ代表 **森田 洋之 Dr.**



1966年生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科卒業。
三菱総合研究所 プラチナ研究センター 主席研究員 チーフプロデューサー。専門は超高齢社会における新規事業と地域活性化。近年は職場活性化の講演も多数実施。政府日本版CCRC 構想有識者会議委員など多数活躍。著書に「シニアが輝く日本の未来」などがある。

基調講演② 順天堂大学医学部 病理・腫瘍学 **樋野 興夫 Dr.**



順天堂大学医学部教授 がん哲学外来理事長
研究分野：人体病理学・実験病理学・腫瘍病理学
著書：『がん哲学』『末期が、その不安と怖れがなくなる日ーがん哲学外来から見えてきたもの』など
経歴：米国アインシュタイン医科大学肝臓研究センター／フォクステュースがんセンター／癌研実験病理部長

活動報告 あまぎユイの里医療センター院長 **寺倉 宏嗣**



熊本大学大学院医学研究科卒業後医師に。
昭和60年4月 牛深市民病院外科勤務
平成2年4月 埼玉県立小児医療センター外科勤務
平成4年4月 公立玉名中央病院外科勤務
平成5年4月 熊本大学小児外科勤務
平成7年8月 熊本大学小児外科助手
平成11年4月 熊本赤十字病院小児外科部長就任
平成27年9月 徳之島徳洲会病院副院長就任
平成28年4月 あまぎユイの里医療センター院長就任
現在に至る

第2部 ~ 生涯活躍のまちづくり ~

パネルディスカッション「離島から始まる新しい住まい方・働き方・暮らし方」

三菱総合研究所 主席研究員 **松田 智生**

1966年生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科卒業。
三菱総合研究所 プラチナ研究センター 主席研究員 チーフプロデューサー。専門は超高齢社会における新規事業と地域活性化。近年は職場活性化の講演も多数実施。政府日本版CCRC 構想有識者会議委員など多数活躍。著書に「シニアが輝く日本の未来」などがある。

建築家 **山下 保博**

1960年奄美市笠利町屋仁生まれ、芝浦工業大学大学院修了。1991年に建築設計事務所アトリエ・天工人を設立し、数多くの建築賞を受賞。2015年、奄美設計集団を設立。2016年より空き家となった奄美の古民家を宿泊施設として再生する「伝泊」を開始。現在は九州大学非常勤講師として高齢者施設と地域コミュニティを研究。2018年、設計・運営・プロデュースを手掛ける「伝泊+まーぐん広場・赤木名」が奄美市笠利町にオープン。

(株)studio-L 代表 **山崎 亮**

コミュニティデザイナー。社会福祉士。1973年愛知県生まれ。大阪府立大学大学院および東京大学大学院修了。博士(工学)。建築・ランドスケープ設計事務所を経て、2005年にstudio-Lを設立。地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。著書に「ふるさとを元気にする仕事(ちくまプリマー新書)」などがある。

伊仙町長 **大久保 明**

1954年伊仙町生まれ。1984年鹿児島大学医学部卒業。
1993年12月 徳之島徳洲会病院院長就任。1999年鹿児島県議会議員。
2001年伊仙町長就任。2013年 全国離島振興協議会理事。
2014年 大島郡町村会会長就任。2017年から現在、伊仙町長5期目。

申込代表者氏名		所属名	
		連絡先電話番号 () - () - ()	
住所			
氏名	氏名	氏名	氏名
所属名	所属名	所属名	所属名
氏名	氏名	氏名	氏名
所属名	所属名	所属名	所属名